

イザベラ・ラングレン コンサート・ツアー2015

with Special Guest

ペーター・アスプルンド
カール・バッゲ・トリオ



2015年度のスウェーデン・アルバム・オブ・ジ・イヤーを受賞
人気と実力を不動のものとした
スウェーデンの歌姫イザベラ・ラングレン
自己のグループを率いた待望のコンサート・ツアーが実現
ゲストはスウェーデンを代表するトランペッター、
ペーター・アスプルンド
晩秋にイザベラのバラードが心にしみいります

My dear friends of Japan!

I am so honored and excited to release one more album in your beautiful country!

Ever since I visited you last time I have longed to return!

I can't wait to see you at our tour and I hope you will enjoy this new CD

with the beautiful music of Harold Arlen,

one of the greatest of the American composers!

With Love

Isabella Lundgren

イザベラ・シングス・ハロルド・アーレン / イザベラ・ラングレン
Isabella sings the treasures of Harold Arlen / Isabella Lundgren



来日記念
最新 CD

税抜本体価格：2,320円

品番：SOL SV-0034

待望の新作はハロルド・アーレン珠玉の名曲集。秋の夜長に欠かせない必携の傑作アルバムがここに誕生した。

コンサートスケジュール

11/18(水) 大阪Mr. Kelly's

開場:18:00 開演:19:30 / 21:00

料金:5,500円(前売)6,000円(当日)

問合せ・申込み:06-6342-5821

www.misterkellys.co.jp

11/19(木) サテンドール神戸

開場:18:00 開演:19:30 / 21:30

料金:5,500円(前売)6,000円(当日)

問合せ・申込み:078-242-0100

www.satindollkobe.jp

11/20(金) 名古屋Star Eyes

開場:18:00 開演:19:30 / 21:30

料金:5,000円(前売)5,500円(当日)

問合せ・申込み:052-763-2636

www.stareyes.co.jp

11/21(土) 吉祥寺Sometime

開場:18:30 開演:19:45 / 21:30

料金:5,000円

問合せ・申込み:0422-21-6336

www.sometime.co.jp/sometime/live.html

11/22(日) 南青山Body & Soul

開場:18:00 開演:19:00 / 20:40

料金:6,000円

問合せ・予約:03-5466-3348

www.bodyandsoul.co.jp



イザベラ・ラングレン / Vocal

イザベラ・ラングレンはジャズをこよなく愛し、家ではいつもジュディー・ガーランドやピリー・ホリデーの歌が流れていたという両親のもと、スウェーデン人の心の故郷と言われる美しいヴェルムランド地方で生まれ育った。

18歳の時にニューヨークのニュースクールに入学。チャールズ・トリバー、エディー・デビスなどと活動をしながらジャズを学ぶ。22歳でアメリカ留学からストックホルムに帰国するやいなや、その実力を認めたレコード会社と契約しアルバム「It Had To Be You」で幸運なデビューを飾り、スウェーデン・ジャズ界にフレッシュな新風を吹き込んだ。デビュー・アルバムに参加しているスウェーデンを代表するトランペット・プレイヤー、ペーター・アスブルンドやアルバムのプロデューサー、ピアニストのクリスター・ルンクヴィストをはじめ数多くのスタープレイヤーと共演していることで彼女の注目度の高さが窺い知れる。このアルバムは日本で2013年4月に発売されチャーミング容姿で切なく歌い上げる歌唱は一躍大きな人気を博した。特に彼女はスタンダード・ナンバーをこよなく愛するシンガーであり、ノスタルジックで甘美な歌声は聴く人の心を捉えて離さない。

2013年10月にはスイート・ジャズ・トリオ「Why Try To Change Me Now」にフィーチャリングシンガーとして起用され、しみじみと心に染み入るスタンダードの名曲を唄って日本での人気を決定づけた。

2014年3月にはスイート・ジャズ・トリオのスペシャル・ゲストシンガーとして初来日。チャーミングな歌声で日本のジャズファンをすっかり魅了した。

2014年11月に発売された彼女の第2弾アルバム「Somehow Life Got In The Way」はペーター・アスブルンドをプロデューサーに、ノルディック・チェンバー・オーケストラを全曲に起用した大作。マッツ・ホリングのアレンジと指揮により前作品をライブレコーディングし、その歌唱力と豊かな表現力、そして聴く人を虜にする魅力溢れる唄声は絶賛され、いまやスウェーデンを代表するジャズ・シンガーの一人として脚光を浴びている。

この第2弾アルバムは2015年スウェーデンの有力ジャズ専門誌オルケスタ・ジャーナルでアルバム・オブ・ジ・イヤーを獲得。女性シンガーとしての同賞受賞は39年ぶりの快挙であり、彼女はまさにスウェーデンを代表する若き歌姫へと大きく飛躍した。

旧譜のご紹介



SOL SV-0026

It Had To Be You



SOL SV-0028

Why Try To Change Me Now



SOL SV-0032

Somehow life get in the way

スペシャル・ゲスト



ペーター・アスブルンド / Trumpet & Vocal

スウェーデンのみならず、ヨーロッパを代表するトランペット奏者。心の底からストレートに歌い上げるダイナミックでエネルギーに満ちたスタイルで、少しメランコリックでメロディアスな魅力も持った彼のトランペットは多くの人に支持されている。今までに8枚のCDを発表しており、常にスウェーデン・グラミー賞にノミネートされて来たが、最新作「アスブルンド・ミーツ・バーンスタイン」はスウェーデンで最も権威のあるジャズ誌、オルケスタ・ジャーナルでレコード・オブ・ジ・イヤーに輝いた。トランペットだけでなく、ヴォーカリストとしても人気が高く、イザベラとのデュエットも楽しみ。プロデューサーとしてもイザベラを始め多くのアーティストを世に送り出しており、まさに北欧を代表するジャズ・ミュージシャンである。

カール・バッゲ・トリオ

スウェーデン音楽界でポップスからジャズまで幅広く活躍を続けて来たカール・バッゲは現在最も注目される若きピアニスト、作曲家、音楽監督である。そのカールを中心に、リーナ・ニーベリ、ヨアキム・ミルダーなどと音楽活動を努めて来たベースのニクラス・ファーンクヴィスト、そしてヤン・ラングレン、リーグモル・グスタフソン、マグナス・リングレンなどと共演をして来たドラムスのダニエル・フレドリクソンと共にイザベラ・ラングレンの伴奏を努めるのが、カール・バッゲ・トリオである。イザベラがレコード・オブ・ジ・イヤーを獲得した



Somehow Life Got In The Wayで見事なサポートをして以来、イザベラが最も信頼する実力と経験を持ったトリオ、それが若きフレッシュなカール・バッゲ・トリオである。